

但馬牛博物館 × ひととはくコラボ展

もっと知ろう! 但馬牛!!

2021

10.23 土

→ 12.26 日

日本農業遺産「人と共生する美方地域の但馬牛」

会場

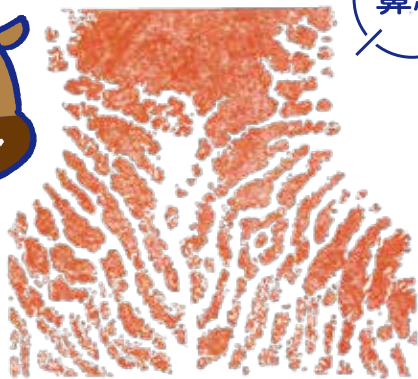
兵庫県立人と自然の博物館 ひととはくサロン

〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目 TEL 079-559-2001(代表)

観覧料

大人200円(150円)、大学生150円(100円)
70歳以上100円(50円)、高校生以下無料

※障害者手帳提示で大人100円(30円)、
大学生50円(20円)
※障がい者1名につき介護者1名は無料
※()内は20名以上の団体割引料金

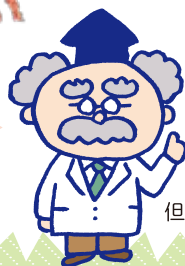


鼻紋

ノ 鼻紋スタンプを押してみようノ



ヒトの指紋と同じように牛の鼻には鼻紋(ビモン)があって、牛ごとにちがうんだよ



但馬牛博士

自然や動物とのふれあいランド
兵庫県立
但馬牧場公園

TAJIMAUSHI
MUSEUM
但馬牛博物館

主催

兵庫県立但馬牧場公園
但馬牛博物館

共催

兵庫県立人と自然の博物館

兵庫県立
人と自然の博物館
Museum of Nature and Human Activities, Hyogo
http://hitohaku.jp

但馬牛博物館 × ひとくはくコラボ展

但馬牛はその昔、農耕に使われ、子牛を生産し、
田畑に堆肥を供給して農家の暮らしを支え、
家族同然の深いきずなで結ばれてきました。
特に美方郡ではこれらの営みが高く評価され

平成31年に畜産部門では初めての日本農業遺産に認定されました。

「但馬牛ってなに?」「どのようにして今の但馬牛ができたの?」

「但馬牛と神戸ビーフの関係は?」などの

テーマに沿って但馬牛を紹介します。

もっと知ろう! 但馬牛!!

日本農業遺産「人と共生する美方地域の但馬牛」

関連イベント

★クイズ! 但馬牛と神戸ビーフのひみつ



但馬牛(うし)と但馬牛(ぎゅう)・神戸ビーフの違いは?
おいしい牛肉とおいしくない牛肉、何が違うの?
楽しい○×クイズで「うしはかせ」になっちゃおう!
参加者にはプレゼントがあります(但馬ビーフが当たるかも)



解説: 県立但馬牧場公園
但馬牛博物館 副館長 野田 昌伸

定員: 各回10組30名程度。先着。

日時: 10月31日(日)
11:00~11:30 / 13:30~14:00

参加費: 無料(観覧料は必要です)

申込: ホームページからお申し込みください。
<https://eco-loco.jp/page-6377>

場所: ひとくはく4階実習室

締切: ~~10月20日(水)~~
引き続き募集します

対象: 幼児または小学生を含む家族



アクセス

- 神戸電鉄「フラワータウン駅」下車 徒歩約5分
- 神姫バス「フラワータウンセンター」下車 徒歩約5分
- 中国自動車道
「神戸三田IC(六甲北有料道路終点)」から約10分

★博物館の乗用車専用駐車場はありません。
近隣の有料駐車場をご利用ください。

※イオン三田店の上階(3階~6階)に駐車されまして、
4時間まで無料のサービスがあります。詳しくは博物館におたずねください。

開館時間 10:00 ~ 17:00

展示期間中の休館日 月曜日

